

SCI Agritech @JICA筑波 NEWSLETTER

Vol.06
2021年05月号

第3回
共創企画

専門家ブラッシュアップ研修～土壌診断研修～を開催！！

2021年3月18日、三祐コンサルタンツとJICA筑波の共催で、第3回目となる専門家ブラッシュアップ研修(土壌診断研修)を開催しました。研修では、JICA筑波の研修指導者・梅宮先生を講師に迎え、講義と実習を実施。オンライン配信も含め、25名(来訪:9名/オンライン:16名)が参加、充実した内容になりました。

研修の目的は、①土壌分析・評価の基礎理論の習得、②土壌分析キットによる分析データの比較検討、③得られた分析データの活用の主に3点。ここでは、当日の研修内容と参加者からのアンケート結果につき報告します。

<研修概要>

冒頭、JICA筑波の研修指導者・梅宮先生が、土壌分析・評価の基礎理論の講義を実施。まず、なぜ施肥技術が重要なのか(最終的には、農家・地域社会の生活向上に資する)について説明。その後、よい土壌条件とは、pHが作物の生育に与える影響、pH改良法、作物の養分欠乏症状の観察方法、土壌診断のステップ(サンプリング→分析→評価→提言)、土壌診断の項目、標準分析と簡易・迅速分析の特徴、土壌診断でどのような提言が出来るのか、現地への適用の課題など、幅広い項目の講義をいただきました。

午後の実習では、1) pHを調整したサンプル液を用いた試験紙の色の確認・土壌pH測定、2) 簡易土壌養分分析キットを用いた水溶性PKの測定、3) コンパクトイオンメーターを用いたサンプル土壌の測定などを行いました。また、エア・ウォーター株式会社様にお越しいたごき、土壌分析装置を実演いただきました。

プログラム

- *日時:3月18日(木) 10:00~16:00
- *場所:JICA筑波(研修棟2階実験室)
- *スケジュール
 - ▶10:00~12:00 講義:土壌・施肥の基礎、土壌分析の手法(サンプリング・測定)
 - ▶12:00~13:00 昼食
 - ▶13:00~15:00 実習:簡易土壌分析キット(複数)の実演
 - ▶15:00~16:00 総括・ディスカッション(実習による気づき、技術協力プロジェクトにおける土壌分析キットの活用等)



講義の様子



圃場での土壌サンプリングの様子



実験室での様子

参加者の声(アンケート結果)

Q.どのように研修を知ったか?



Q.土壌分析を行った経験



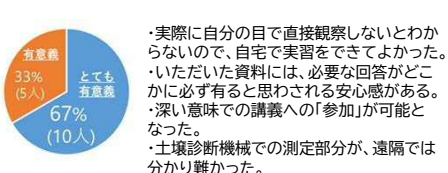
Q.簡易土壌分析キットを使った経験



Q.研修のテーマに関して課題を感じていたことは何か?

- A.①土壌を分析して施肥量を決める方法の習得が必要(9人)
②どの簡易土壌分析キットを選択していいか判らない(3人)
③現場で可能な簡易土壌分析の方法が判らない(サンプリング・測定)(2人)

Q.事前送付したサンプル・器具による実習は有意義だったか?



Q.研修全般についての意見・コメント

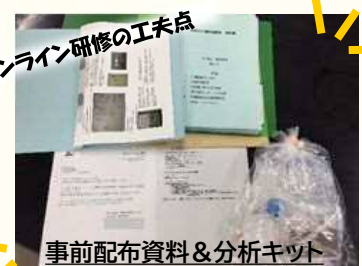
来訪参加者の声

- ✓ 実際に器具を使った経験を得ることができた。(+)
- ✓ 非常に実践的な内容であった。すぐに現場でも利用できそう。(+)
- ✓ 時間配分を改善できたら良いかと思った。(-)

オンライン参加者の声

- ✓ 事前に器具を送って頂いたことで、オンラインにも関わらず体験型の研修を受講することができた。(+)
- ✓ 過去の研修に比べ、音質が相当改善されていると感じた。(+)
- ✓ どうしても聞き逃し、勘違いなどが発生するので、作業手順について紙に書いてあると助かる。(-)
- ✓ 実習のキットのラベリングなどがされており、取り組みやすかった。(+)

オンライン研修の工夫点



事前配布資料&分析キット

オンライン参加者にも事前に土壌分析キットを送付し、リアルタイムで実習に参加してもらいました。

今後の予定@JICA筑波

- ・6/9:ADCA農業実践研修(スマート農業、気候変動対応)
- ・6月中頃:水田farmo設置活動
- ・7月:第4回共創企画「専門家ブラッシュアップ研修(植物病害診断)」